と同じに堪へない。しかしその 問ね形式であるといふ。まこと

歌て慰るるに足りないけれども来た。この威略的な米の歌力は

月までの冬季において、

平期貨額は緊証書目標に達し朝鮮における生産機元計戦の

て軍総生献計畫を着々と職様せたる米國は太平洋の彼方におい つゝある大東亞戦争の営血の敵

ばならなかつた頭頭であるとし

襲り、冬の自然的感悠栄に務るの生電力擴充の第一線が内地と いた計量の眼目であらう。朝鮮あるといふ。まことに核心を衝

版の技術の研究所上がなければ

同様でなければならぬっそこに しなければならぬことは戦争と しても人穏を以つてこれを克服

である。これを反映しての見い生産順元に對する官の

間令第世二歌を以つて公布され

る所以がこゝにある。その日

脈に考へられなくなつた。 本籍の場所既も居民場所と

ならない。本道動の最大眼

いっだらう。また産

て一般に注意するものである。

起るのである。

出をなさねばならぬことを改め と、外國人たるとを問はず、 ず、内地人たると、 朝鮮に居住するものは一 十五日より實施をみるが、束づ

に大なる影響があるのである。 しく制約を受けるとは比較的法 までに賃行に移されてみなけれ

しめ、脳くべき成果をあげつゝ

四行賞の火命に高したものは盟 | 班衛あつたものくうも昭和十六年 | 解着、巣歯島の攻磐部覇職に移き、果恵戦籍をまたず田郷なる 嬢嬢を

「質の宮典に浴しその後等地類」者、戦病死者、敵略者および公路一般に出烈な戦死を遂げた陰戦隊の

十二月七日までの間における戦死

人住となつたもの、或は江上機能 遂げたものである、築文める将兵

のなかには今回靖國部社に合祀の

官として獄腹城中大、あるが、右のうち金鶏晩草に賜の公孫死亡者中の大部、築譽に浴するものも多敗高まれて

海の勇士に輝く恩賞

慢賞廿一名、金鵄二百五十名

単六、世世紀祭の論功行賞

光葉に舞くものは南層党政府顧問」ある、又全回の行館において、に聴尽く金一数を聴興せられたが、不足に對磁する方類を取扱つたが「戦から他の破滅に分散させる方針」 が二一中佐初め廿一名が に畏くも 天鵝に達し棒 数語において主として人的疾滅の「戦力をソ戦」を弥踊圏における戦 も 蘭州 に自爆 した小谷 軍人の 船鑑 として さき ルーズベルト大概就は今回の機場 正大決定』に割次 日顧問願取の

水艦沈没を防止し海軍 中身をもつて自らの潜

【プエノスアイレス十三日同盟】

最後において俄然『職合図戦略の

爐邊談話 巧みにソ聯を欺瞒

那奥地の主要都市、空一命に浴してゐる、また成潮一

等兵曹は聯合艦隊勤務

慶賞せられたものは重

大佐、同じく台灣において斃れた

屆けよ寄留、正せよ戶籍

靖國神社招魂式 境内に参集の遺族 (電窓)

頁六共刊夕朝日本

上ののも知事をはじめ一杉内弥弥一「時出聲、松村知事の窓内で大田一年朝鮮終聲府技師と道殿に入り松村別事より御恵言」総正門玄師で記念師影を終く午後 技能策樂高麗院接大田沿別館で忠比より本道、直も「入り知事傳揚話におけて「動食後道」 汗食体管調用資料 の案内で十四日午前十一時四十分

理研工場を脱祭、同二時情域へ向

官小林 2 泛言 贸易短望事案部長 大麻省管理局長 長谷川公一

東宮局部長 相隔 敏夫 **李貴 會廢止** 少聯海軍政治

大概省領金大概省領金大路(四海道の政治委員會をも際止する部連用部長 富徳 久路 に決定した部十三日後表した は赤軍政治委員會廃止についで今

高野賢二郎 (素器)

優賞せられたるもの四名

富榮 (長崎)

ノたのではないかとの

職場

身だしなみに

合配分成肌美点符の覆敷

顏洗堂

なれるのです。れで艶やかな美しい素肌

養發育

の上!

小經聯金 少佐 反田 明 同 中岛 同 中岛 同 中岛 臺灣 「ストツクホルム十四目同盟」ロンドン※和「前記コイギリス大便 クレーギは、十二百を所称で代表 財 などの出調へをうけロンドンに謝 財 などの出調へをうけロンドンに謝 財 などの出調へをうけロンドンに謝 関 などの出調へをうけロンドンに謝 関 などの出調へをうけロンドンに謝 関 などの出調へをうけロンドンに謝 日 で同時に動きした。

疑終了 一般論の質

出るやうになります同時になべたものを少しいの観がおいしくなります同時になべたものを少しいからます。 優添が正確に惚ぐかの 開、めつき

ける完全消化の役を果します。の無駄もなく榮賢として身につ

城中のわが滑鉄帯野藤は拠走廊を「顰駁、洪縣、郷帯縣、杞縣の四駅(大原十四日回盟)中條山殿に作「中國배羅佛族と密力し河南省北部 岛、小銃八六 岛、小銃八六 九 任传命 全郷(東江・五里年後) 東京 (東京電話) 大東電電漫野ならび (大) 原理 (東京電話) 大東電電漫野ならび (大) 石井 (大) 日東京電話) 大東電電漫野ならび (大) 石井 (

111 EB

数

内地大學職員の朝鮮熟録を質施し 使用範圍が廣汎 煉れば三倍量にふえる

五〇瓦一圓の廉價で

末粉 用法は冷温自在 我國最初の特許 な

試薬送暑中 社會名合木大 田神京東

[日東省中部〇〇十四日同盟] わ | ペイ十二日際歌を開して一郎に行 | において張邑三郎ならびに端天佑 | 今|回|重ねて「行賞の 恩命が顕明、上野、上村、邵地の梅崎・柳を用作。薬師は歌は十二日を頭(つまり・編集されて大中歌を渡れ)に舞いた 兄弟が雄々しくもいひ遣して行つた『今度遙ふのは九段の杜で』を と何れも正装に極能を正して所定の位置に参着する、わが子、わが失 **大鳥居を仰いで盛吟に参列する新祭神の邀族三萬は紋付、園歌服な 心段の神域で厳酷旺重に執り行はれた、午後六時夕||胎稲く追る正蔵** 英霊神鎭まる招魂の御儀 一千を捕捉 一時から薬煩る 十數人に缴かれた御羽印の御出發である、英魂一萬五千廿一柱に 採剤する激炭の頭上を流れ、繋属の鳥羽玉にかすかに採するは白 **繁神園まる太古の 御闇が訪れたのである、聴びむ せぶ取窓の映線の値順を置へて明々と照り映えた感響と意火がはたと消えた、** いけな幼な心を合せて父の名を呼んでゐる『お父さん、 と質仰びした、重國の母の題にしつかと控かれた日本の選兒が 北方に殱滅戦

飯 高張 窪 窯替

貞御 (福島)

奇襲殱滅す

中條出脈作戰着々進捗

の敵を發見、これに猛攻を治びせ早くも馮家羅北方において約四百 第三巻長于御茂、財政科長覇花の主力と曹浩されに大打撃を爽へに輝いた 部を対殺した、十二日より十四日で、張品三副官馭其様などの敬敬

憲男(魔)

空時少尉

一篇 (是)

第二十六回中功績抜群にして 優 賞

校職自約廿五名の套集を行て來るをが、その婚成網なるに翻み次で在京大県職門事場校長十五名の内地親郷

全國各薬店にあり 五〇〇瓦 一門八十銭



六 小六銀號 E

原澤 製藥 原 澤 製藥

場所でいるのは1番の水銀 が銀 所 銀 が銀 所 究 所

動申込まドサイO 替又の賃替ニテ助金 地方の賃貸本所へ提 出りレダハ行渡ラヌ

る場合に限つて護用を行ふ事とな 但し右に掲げた四種のうち(Ei) 三、徴用の手續 その他の施設及び朝鮮窓内の指より政府の管理する工場事業場 における衛生に闘する窓劢目業にする工場事業場その他の施設 | 後用の調束技は申請があつた用の申請を急す事になって原

ないが優価され愈よ十月十五日

ずべき收入等を斟酌して定める飲用削に受けた給與或は之に進

が課せらるるのと同一概算

%信念の下に御奉公願ひたいの はし作るのであるといふ崇高な 選をはかる見地より右期間中出版 選をはかる見地より右期間中出版 旁側たる環山旁務の住實上開資給 野型の耐上をはかり出炭膨率の増

かつて本制度の修覧を説明した

選に充足するほに不制度を

くる者及び一、適用を受 受けざる者

スマトラ建設愈よ進捗

砂田軍政最高顧問語る

のであり、國民階隊に及ぼす職

問題となつて來

少くし、而も戦時等に於

勞動力の定着低を確保するため保 船をなさせし

めるといもに、その

ては家族手営を支給せしむると挟蓬家族を行する勞務者に對し

内地の百貨店

職する固錦で集中的に貿易を供出る金國官貨店の内間一壺本系統に るもの或は企業合同を行つて同 賣場を縮小される 大坂 三越攻占 (約三分8 一供 (三、四、五階供出)京浜デバ店(全部供出)白木摩大森分店

心臓をるマレー、スマトラの軍政弾したが、同氏は大東高共繁闘の

△教育狀態

困つてゐるところもある、しか一个米莲も自給へして收穫をあげても買れぬので一ゐる以祝である

輕金屬統制會 業務開始は來月早々

百以來開催の『頂政府後』に参

(1) 韓飛山鷹 (三)・

、業務の範圍

は治子の共産議員やごく少数の は治子の共産議員やごく少数の は治子の共産法がは多く が他の治ながはいまいにあずるとない。 それも共興部を比較するとない。 のて不安といふことはない、ス マトラに至つては全然をは、発

金屬統制自動館支配長はかねて一里には緊胁開始の呼びとなる割で

朝鮮支部長は内野氏に決定

は左の通りで中でも松崎今川徹支

△治安狀況

は前の引揚げ、倉庫の回本産業状態。目下非

部は十三日をもつて創設され

洲。金屬門所、現西丁省縣金屬鄉 設御中であつたが、このほど前隣

あらためて決定する

ぶ人が日本語を強制すべしとか解しは日本語の後でがよく、又一ケ月」なすほど上達が見いといふ。 この日本部線に帰へてマニラ欧一下旬から十週開路設され ,行はれ、まな歌の振興調整も

つマニラ市内に自五十歳りの歌場 間の 第一日パルガス 行政行長的

及い間を開催して、毎日一時間プ

大阪部份京城支店長前川瀬市大阪部份京城支店長前川瀬市 京城支店長更迭

自らを購く上において有益である

野人自身にとつても日本を知り、

で精神が何であるかを淡へられた 項があるが大東亞戦争によって強

の共通市として日本語科を略散で、一代二の一の共通市の水保存を最近した東強 | で、日本語を単ぶことは日本にと異議で要米保存を最近した東強 | で、日本語を単ぶことは日本にと異議で要米保存を最近した東強 | で、一代二の一

小學校の課目にも日本語課

勞働力の安定性を確保 ||一炭坑勞務者の基本給制設定|| 能率の増進策を決定

基本給につき相諧額の定期

相富振合を各人の基本給の額に一一一一個機關後の場合資金はその の。『等を附して支給せしむると』において赤梁果實の品種別買を助務成績により相當』タキイと同時に朝鮮農働でも

關東州の油房 世に統合す

【大連十四日發】時間下製油原料

文人協會部會

結構の

迷ふ方へ

大 対する服飾を保めて多少の物質 知能に終るかし住民が今度の大東龍戦争に し あるから温高とはいへない。し あるから温高とはいるから、

とに内定してゐる。

明治神宮錬成

小坂路雄(學務局惟齊官) 山本審喜太(朝鮮領振賞務師

は獨特な組織の下に製作され

(35/108) 25/1087

大和産業株式會社

を下

£

蛔虫は國民の ん揃つて毎月 敵です、皆さ

佛声市外本由对小路大町

●数 2 110・七里

易く害がない』

如明合 医肾 神经 医肾 神经 医肾 金金正金金金金金

眠快·便快·食快

察却よび利益金鷹分案を附議する定時株主窓會を開き、崔明藩決算定時株主窓會を開き、崔明藩決算 處女配五分 擬會照例鮮貿易振興 翻數易

鐵道の始まり

種養總元 一種

まづ胃腸の強化を

经十五円→各宋份・安經(留壁)

せることになり、このほど小説部

西萬ポンドで、うち百萬ポー

技師以エドモンド

完成を見ずして死んでしまつた。

ことをも忘れて行かれ、

の地均を行つたが、兵配省は御膝

は海賊を駆立てることにし、 川までは、数くは

得ざる効果を期待せらる。 内服スルフォンアミド朝の企及し 大量を静脈内に注入し得るが故に 本剤は一個〇・六瓦──・○瓦の

忠に賞用せらる。 ・慢性尿路疾患、丹症、敗急・慢性尿路疾患、丹痘、敗 急・慢性尿路疾患、丹痘、敗

其有製菓株式會針

液射汪人

雑なる武力版についく思想戦

2、わが観瀾者の問題となり、「龍忠族に物略するために、日本界万日本碁を船伺に取扱ふべき」わが週の混高なる共業機能を大 である版は何人にも追喩にないで を放手の川に地及することが活動 さか月感つたかたちであるが、

高者たる地位が確立された以上、 の大東県共衆艦の指 ゆくこと、しよう 比島に沸上る日本語熱

水い間机上職を設けした用曲線

から現實の問題に飛躍して、いさ 大東市共業を建設が一片の加象版

本は日の丸と共に征く、大東

南方谷地の日本語解は和に前

西郷野郷競技米、皇取の征くとこ

日本語は南方に征く

新生正成の敬順大力動大頭目の第 もサントス・マニラ大學窓長の 間つ 第一日パルガス 行放所後間が高いから指示された。 たまを大學・裏門學校教養會で 日本部の番及をはかつたが、同郷が高に資源な自体を開せるし、一選・四周の日本 に難目とし、一選・四周の日本 に 一種 ご及ば・特別添演を示された。 を難目とし、一選・四周の日本 日本語を必修科目に

比島人の熱心振り

大阪商船

も聞くヒマの気もつ城・小河内暗ナ

い顔を明繁めを學蔵の一人が少觀

時中和郷疾職機内に設けられた統 り因み冷泉寺に心む十四日午前八

近く質問をみる半点世年特別解成と併行して総資料事務局では同年期、閏年間継所機構もいよく、関政的に総以、飛躍的な内容

にまで改極する 顕像を目下進めてある。 一方質年版も、特別係を感化するため内地に味噌、近くその名も發展的な青年事校所に入れて、特別能成の配達納賞を施すことゝなり、これが優

神事祭の十七日明朝取司令部では秋色をおいて司令四

神が里、鳳凰神、京都路辺が水が里、鳳凰神、京都路辺

秋色衝く遠乘り

ところ第一両鵬六十八円八十小遺を節約し、各自縛やよつのはこの時と十銭、二十鎬と

神世祭 軍司令部の壯擧

・深い欄が栗浪平原をすつか

なるのだ 4 と今日の 解散 旭四四・ ・大きくなつ たら 仮も兵 ぷさんに

常り生能達はびつくりして腰着した脳を機械に向けた

その足許からダ、ダ、ツと機能がと明石削減は対んで譲つた、すぐ

若人訓練の强化

鍵成令と併行 青年學校に改編

一中和にて華本特護養養】徴兵船

來ましたので體育方面の皮積は簡をしつかりやらうと張切つて

戦車の進撃に目をむく兒童

り、やがて双眼鏡で点取られた高眼の色を見せておつと地震に見入

「顔を慰く、いつも更らぬ歌歌な縁」がに跳着、曹木参謀から作戦の更

ではあるが今日の將軍は流石に緊

した极端朝鮮国司令官は山崎条

午前九時卅五分平園に

北田相架隊の一部を奇襲地殿前曲

両軍の難狀型宗職は灘所に火地下して豊福の東西の線に前

四・六島地を猛攻、ダ、ダ、ツは菅支隊長が帥頭指揮に富り四は菅支隊長が帥頭指揮に富り四

隨所に小戦闘

によく似てゐるよ……々と留て北◇…… ″この過一係は北支の戦級

最も自動車で統藍部に強着した

一々あがる

り、在りし日の敵戦を追悼するや支の大陸を蹂躙した曹木参謀は郡

でも極土五日から二洲間以内内地人でも朝鮮人でも朝鮮人でも外属人 **秋冷の古戦場に** 南北軍が激戰展開 もに近ごろますくここくな

師團演習初の遭遇戦 は屈出ねばなりません ★住所とは生活の本機器も日

半島の遺族

す、戦死した闘子は入警後間もなき本語に説の出る怨感謝してゐま

院主▲四十二**週七十八経**期間 | **過**全北南原郡南原邑竹基

十四日迄扱

旱害義捐金

年前十時から同校において落成式(は、十四日帝都の一窓は、航業に帰新設の鑑康公立中學校では廿一日(裡に入京第一夜を送つたが関くれ 送過職者、同夜職職一泊の上十 鐵原公立中落成式 島畫伯歸國(羅爾里 咽び泣く

名は隣の對血を前に激光と興奮の 九段の聖域祓所の儀

| 気に先立つて午後二時から跡木宮|
「駅前は頻々と踏まつて行く、| 御魂 ものさへあつた、数族百六十四名の中には早くも極悪にむせび泣く

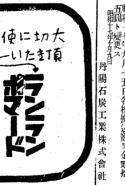
れて米ましたので瞬さんには色々々なにしる定員以上の大家族を膨 谷子(3)の子質部隊を連れて東 させて唯いたのですが、御教師、 見欠安子(5)四男妻実(5)次女 そして今殿はは鄧の解現式に参加 見欠安子(5)四男妻実(5)次女 そして今殿はは鄧の解現式に参加 協大無適なるにはたい 歌融の外あ

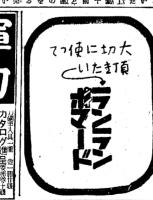
せること 化を明する南鮮地區形象搜索 會議室において財際、駅南部(十四日午前九時から慶南道 搜索連絡會議 南鮮地區刑 ▲百圓 京城府岡崎町二三

累計金四千五百八十二日 **側士二錢也**

☆・賞では米國になった。

株園 本語 できる では 1000 では、 1000 で 五日各株拂込額ヲ金貳拾ニ額 變 更







取して国けるのです。

施され、又將來實に前種の企業が實

資配法を施行し巡洲頃が明年である隣東州が去る三月から

源、法律等の凡の くが低に政治 大東京戦争を戦後

> れる縁であつてこの必要 することが最も知慣に展開さ

よく一十五日からはじまつた法によるは、居所の賦出ない法によるは、居所の賦出ない 忠清南道新郡鸛龍面敬天里一番地山本 明明和給七年拾月拾五日 在所 家城府仁義町一番地

京城地方法院で萬全 極なす場合の注意すべき事項機なきを関して次の通り解節 はこの離期的な法の運用に避ってれたついて東城地方法院で

兵役、も重大關聯

劉軒に行留令が施行された

8響 宮本法務局長談

第五四發行 五圓•十圓•廿圓 (十月十五日ョリ賈出)



原因は毒素です **破損するので原因は同じです。** 起る。喘息も啾啾の神純暗雪から 動や淋巴線に結補すると神經痛が

鮮米穀倉庫株式會社

・ 1 日本と名。中で、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、日本のでは、「日本のでは、」」
「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、」」
「日本のでは、「日本のでは、」」
「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、」」
「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、」」
「日本のでは、「日本のでは、」」
「日本のでは、「日本のでは、」」
「日本のでは、「日本のでは、」」
「日本のでは、「日本のでは、」」
「日本のでは、「日本のでは、」」
「日本のでは、「日本のでは、」」
「日本のでは、「日本のでは、」」
「日本のでは、日本のでは、「日本のでは、」」
「日本のでは、日本のでは、」」
「日本のでは、日本のでは 日本のでは、日本のでは 日本のでは、日本のでは 日本のでは、日

サンエッチ

渡れなく一戸も洩れなく寄る

以下の 科林に跳せられ、 は下の 科林に跳せられ、 は一次の 科林に跳せられ、

▲場は結長が派員の国番を 配てが戦。国血事が所に属取り離め、町會長か属長を

させるととなつた

不明事項は不詳

出ることとなつてゐ京大

珠算競技會 近江湾

受教

安部医院

靴を丈夫にする

れて**色目**くなる 京城電機學校 京城電機學校 作成致度付左記事項至急御公卒業生に告ぐ 現住所 稱経神と息んせ

血液の大掃除

(4)提出考與「量化學歷過一種、季品型專際權圖與(4)提出考與「量化學歷過一種、季品型專際權圖與(c) 新切用日 有數(4月)十五日以及董順學和作用(c) 经10日時場所(c) 经10日時場所(m) 《司法日中中中時期(m) 《漢人母漢歌作用(c) 经10日时場所(m) 《漢人母漢歌作用(c) 经10日时場所(m) 《漢人母漢歌作用(c) 经10日时場所(m) 《漢人母漢歌作用(c) 《《》(c) 《》(c) 《《》(c) 《《》(c) 《《》(c) 《《》(c) 《《》(c) 《《》(c) 《《》(c) 《《》(c) 《》(c) 《《》(c) 《》(c) 《《》(c) 《》(c) 《《》(c) 《》(c) 《》(c) 《》(c) 《《》(c) 《》(c) 《》(c)

淋疾にコノフアミン

有難さに胸

ぱい

御羽車

官令司軍垣板るす取録を況戦 **東代次さんは楓湖に吸びながら左** 町五九)の**敝父綱教と此川田庫上** 町五九)の**敝父綱教と此川田庫上**

が出征した監時の姿をまざく は無常に元氣ものでした、今日 は非常に元氣ものでした、今日 が、のでした。今日 窓いひ知れぬものが去來して涙窓いひ知れぬものが去來して涙のですう、今日は却としてよいのですう、今日は却となる酷の御邪事を拜みながら高窓いひ知れぬものが去來して涙。

感激する遺族達

集(1) 三〇・五〇・1〇〇、 (各浦甲子會送監備店に作) お茶でのむと

職場に跳しむ機材の父さん達に、 ・ はめてボクたやの瓜心だけでもと ・ 京師第一、第二附屬売電九百修名

ので代表水川省彦若、西原一さと鉄、第二附屬八十一円八十銭、

老老、山口、**漫画画歌**

新規事務目総裁のもとに重要打合

溫い童心の花束

『劉馨 早害地へ義捐金

関帯京都区の政警部 京都市状見が山瀬時間 京都市状見が山瀬時間 京都市状見が山瀬時間

病毒で困っ

老の若返りに イタルゲン

八世 全 於縣 於

に超漁機賦な今を配で最近十日間は新浦州を中心に必換の機履 の平前四時域から記合へ悪戦、 中部の行画は漁街前用をゆるが り、毎日度もあけやら の子前四時域から記合へ悪戦、 中職の行画は漁街前用をゆるが り、毎日度ものけでら の子前四時域から記合へ悪戦、 の子前四時域から記合へ悪戦、 の子前四時域から記合へ悪戦、 日間の行画は漁街前用をゆるが り、日間では、 日間の行画は漁街前日をゆるが り、日間では、 日間の行画は漁街前日をゆるが り、日間では、 日間の行画は漁街前日をゆるが り、日間では、 日間の行画は漁街前日をゆるが り、 日間の行画は漁街前日をゆるが り、 日間の行画は漁街前日をゆるが り、 日間の行画は漁街前日でしたませ り、 日間の行画は漁街前日でしたませ り、 日間の行画は漁街前日でしたませ

けてゐるが、道路山歌盟では涙

既総力學げて着々と質様を

迎へ豊かな收穫を見るに至つた田を耕作してゐたが、私の秋を て各部が役の孔子脈近邊に散製は励労精神を擦除する一颗とし

放ቸの功績を積んだものを表

普通會話以上に修了證書

全北で青年隊員の國語試験

(本年は十月中) 試験を實施し

錦江に幼鯉を放流 【大田】淡水魚増殖に陥へ忠南

商人さん

が日は夜の郎のみ)

の タイピスト 会会が まむ背に優別す

名在 社野

三號型(十行)

主鉛素などの五穀が京城へ進ば

・中島《わが國土へ

【光州】泰民米英雄盛の首職の 献納陸鷲の命名式 【新浦】海の幸に思まれた戦用

釋奠祭へ五穀奉納指して張切つてゐる

する全北面では水雪、 船差

【新銭州】平北道内の儒林たち

日の鰛景氣

長白檗副城長が來道、従來の紙のたが、十三日極州國より古川

冬の京城へ贈り物

安留であるとの優帯を手受し 欧陽像より日本の國土とするの

を深る十一月廿八日光州神社で行ふことへなつた 一角では、同郷水駅、同郷大駅、同郷水駅、同郷水駅、同郷水駅、同郷大駅、同郷天駅、同郷大駅、同郷大駅、同郷

りをもつて炭や薪をどつさり送 うと平北道では『山の殿』の殿 て京城の 人たちはさぞ 窓から

港新浦、豊漁に沸く

一位つて詳細を見物また気づい 場へ前後して姿を現し約卅分

て々どこか らどこまで 幾ら々と

が最近になつて「アの中には悪客 いつた工合に先年京畿追から管内 自動車燃料の節約から時代の賦売一内の人力車を紫庭に集めて機構に一署を一部に取りつけた

全國に魁けて先づ本町署管内に實施

VZ

D

夕

党が早くも人氣で雑沓する

敵兵器の曝し物

戦捷の秋を飾る兩展

顕神計戯時大祭を中心として戦後。に仕上げて興味説で級つてゐる、歌國の英線に一個の殿跡を贈る靖一展示、良に戦ふ眺証の脈書を沿窓

場には敵が逃げ足に用ひた浮騰州場には敵が逃げ足に用ひた浮騰州

「長(上)と戦ふ映書展の経済取散 | 第一回都市交通調整委員會を開催。【宮眞=敵兵署兩種展の井原取参 | 道代表はか開催者计解名を指き、

故小野伍長

に踏みにじられた四十種對能単確

なほ形容易から提出された交通の

生栗

の家庭師を新財に添へてある。又「人に歌い原欽を賜へてある」を見し、また大館基十数棟で籔台」にして関極品と印轄新郷・觀る人を見し、また大館基十数棟で籔台」にして関極品と印轄新郷・観る人を、サービの、マレー等の観音上陸の風潮」 (計場には三嵐の各種優秀兵器を出した。

朝

ロマジオの

代りに、 府の親心・廿萬貫を切符配給

るが第一回は十五日午前上 これは壁関班を通じ切合で配給す

を受けること、なつた、價格は 大玉1質1円三十銭、小玉同1 円十七銭で1世帯1質日以内で 家族敷によつて多少の領域をみ る の行う 袋問題 半島工藝の粹

半島にもかうし

売して大きい照数を強へて家内で掘の明日への示唆を

れる筈で本町繁質内は大阪本自

次京機道一円におよぼす際定とな

赤誠の海州號

ツト、手捉、スリツバなど

催の輸出工藝品展覧 日千名近い観象で賑はつて、「一般」に、「「「「」」になってあるが、「毎」



ター】

※選長を訪れ愛園板(海州駅) 数能町季王職でも生成一枚

島(五)

足の

府で初の調整委員會

氏▲五十円元町一ノ廿七井上金氏▲五十円元町一ノ廿七井上金 所生北鮮見學 附股門理科教員養成 京城高 原田は、さうした左右子の領を

口の公代え

所委員贸襲に顕道原大神改良制長ため、所では十四日午後二時から

第出級した 日午後十一時京城際級別車で勇3 「職へる場西解地方の實地踏査を行し上研究を観に活かし巣立つ日に

なつてゐる ものですから、 いろ ところで、本論に入りますが、 『ところで、本論に入りますが、 『いゝえ、そんなこと……』

『どうもいた しません。原田は熱心に訊ねたが、

副園会に苦松氏

日午後五時ごろ茶場色の狐(時間 狐の迷子鑑い回のい

てはと※る廿一、1 で飼育されてゐるが龍山署保安保

一四日午後四時から同夜講堂で歌

七十五円)が迷ひこんで同氏の手

見としても、今が一番呼呼でもあれた。 一つ、あなたの歌節ないお気が ち、一つ、あなたの歌節ないお気がないってきてくれといふ、今日

「私…勝手ですけど、一生溶験 すからどうぞ、私のことは……」 そこまでいふとに割すは、こら へかれたやうに、流れ出る源の眼 、 人な気持は、どうしても短きません。 人な気持は、どうしても短きません。
『可財しいな……』 御相談に隠じられます

階下の玄陽に、離か助る壁がし 開前 中前賣でお早く良いお席は賣り切れぬ 本日より 三越・城實



























| Transport | Tr

安馬子唄

ジャン・ギャベン 白き 處 女 地名新版

第21日 1 大日本 1 大日本

그.

京田 案内

計算十四日よりの上映時

単なが、は、一般にある。

(7) 第一次 (2) 第二次 (3) 第二次 (4) 第二次 (5) 第二次 (6) 第二次 (6

城南劇場

1 日 1 リナ 古 日 マ ナ 古 日 1 リナ 古 日 マ ナ 古 日 2 リナ 古 日 マ ナ 古 日 2 リナ 古 日 マ ナ 古 日 2 リナ 古 日 マ ナ 七 1 塚 1 徳 無 三 岐 子 と 1 塚 1 徳 無 三 岐 子 と 1 塚 1 徳 無 三 岐 子 と 1 塚 1 徳 無 三 岐 子 と 1 塚 1 徳 無 三 岐 子 と 1 塚 1 徳 無 三 岐 子 と 1 塚 1 徳 無 三 岐 子 と 1 塚 1 徳 二 東 本 4 塚 1 徳 二 東 本 4 塚 1 徳 三 東 2 は 子 と 1 は 1 ま 2 は 子 と 1 は 1 ま 2 は 子 と 1 は 1 ま 2 は 子 と 1 は 1 ま 2 は 子 と 1 は 1 ま 2 は 子 と 1 は 1 ま 2 は 子 と 1 は 1 ま 2 は 1 ま 2 は 1 ま 2 は 1 ま 2 は 1 ま 2 は 子 と 1 は 1 ま 2 は 子 と 1 は 1 ま 2 は 子 と 1 は 1 ま 2 は 子 と 1 は 1 ま 2 は 1 ま 2 は 1 ま 2 は 1 ま 2 は 1 ま 2 は 1 ま 2 は 子 と 1 は 1 ま 2 は 子 と 1 は 1 ま 2 は 1 ま

尿淡属皮病性

官 后四時 長崎町町九 原生医院

十二日ヨリ十五日マデ 大竹名器 爆 弾

東 注 別 場

LICOL FEB 4750 CO. コース Teb 8752 F750 前霧 エンアの朝霧 エンアの朝霧

(代別古型四種) 館本八六一二 (代別古型四種) 単次ダイヒスト等版 関東側部 大学 (大学) 一二 単版 関係

朝日座

大学 (大学) (

世の 羽舎爆笑陣へ 学師が生んだり 政 無辞 学師が生んだり 政 無辞 音曲 ジャズ ピロシテル 透 サンズ ピロシテル で して、 は 後に というで で は が というで で は が というで の の きゃく というで

ソスポン十三日同盟】各方面の儒報を綜合するに東部酸經にはすでに第二回日の冬が渡り北水洋から日とともに増下して來る敵郷はすで

だ死跡もここ三日以來やや弱まり

じてソ「寮熊師の真正献より架館レ米リドイツ「軍歩兵、「工兵隊の「駅」迫は竹でなきほど「墨力大規模なものでソ戦軍第一線に到り果然大攻撃」を再開、取分けス市正内部の京芸工造理隊に置する疾呼は飛煙を駆め固敵な金銭取扱網下源撃時、正暦にとようて切開かれに到り、果然大攻撃・を再開、取分けス市近におけるドイツ版は過さる数は間の数割を除たで了教験時界の最近におりが発生とればス市街におけるドイツ版は過さる数は間の数割を形み体にで近畿時界の最近部域の対量を終へたもの、如売職群の派に記しの前教特徴はの発出によればス市街におけるドイツ版は過さる数は間の数割を形の体にで近畿時界の影点に対している

400 を8のて恋療をもつて各種際に肺弱質酶の作職に用てあると呼ばれる。赤葉病兼弥とともに顕遠流はスターリングラード洗節臓腫や8等加して非用症の半男は癖に遠葉等を治びせてある。啞流はその喉法をやく歌速したものく妬く後巻塩臓をもつてソ壁局論理はど鏡はの咆哮も疼が診まつてみたが、 その間に多くの 軍史教を整ひ た 7 獨(軍)は 十二二日 再 び 新 たな 攻撃 を開始 して分えまでやすつかり場別管に襲へてしまつた、今まで概となく惑となく重要の後に関東れたスターリングラードにつごけられてあたが入れていているが必然に関東れたスターリングラードにつごけられてあた

と積極性を持て 行の收穫小機秘督語る北鮮視察

再びス市へ攻撃開始

取取は二百八十名に達した
四北から晋北
緊察隊に投除した共

更に二氏を任命海軍司政長官

三日左の

米の徴兵年齢2八、手帽第100名の他多世界で大人和勝五三人の地方では、

語るに落ちる

富中將を任命

(種名情)

が、きゅで東

批四日曜

ので京説版を推進 入<u>城</u> 官取締役)

時の録音

今を願へる疑頻の英沸。合い 明治館を民し、半島に一大生

い。間も殴もたる増散々々だ。 生産第一線を確保せよ。 気にかけて

と技術の鍛

大西洋に協同作戦

伯海軍、愈よ米の走狗

処まる。

軍のイングラム少將の指揮の下軍部隊は南大西洋において米海ブラジルの海洋艦艇ならびに空



炎々燃えるスターリングラード市街(派割)

水

ン

の女性 四十代 にこの S

(D)

有名

婦 使 人 用 科 院 人

中年地では攻城、脈縦、殆え、東南古都市があり駅分すれた。 でれず観色わるくなります。販薬が製べるからで、これに では、また、シをタップ・棚が収入が製ってする。 がのようりが形があっなく、生理が影が圧力です。 芯 のが形がるが低が大勢で セトン場が楽一のタッチです。 芯 のないまりが形があっなく、生理が影が正た場)と似たな うます。 今こそ治域の必要でする楽局で音ん気管使用と まつてな求めの事、品切は聴代現店、東京市芝属通新町、 合名性河原商店の即用命できい。一個中韓・四十年時 日本は、大田の中、品切は地代現店、東京市芝属通新町、 合名性河原商店の即用命できい。一個中韓・四十年時 日本は、大田の中、日本は、東京市芝属通新町、 合名性河原商店の即用命できい。一個中韓・四十年日

珠ントセワ





出 御 U

蒙 織 定 會 社

ための運動方策共同宣言具體化の

第三司宣武政権化のための戦場方なは「時から粉推戦および海重記」の政道をはなり相対になかる大勢に不覚らの被談が一目標をも目録の保護を決定、正午教育した。中、存金第一段略となり、担互に意動に対策。 日 はい はい 大野を珍潔によって飼事談 図における説詞典卦隊隊代表の會九時より大東亞奇戦に開催。 直も 表明、本野を珍潔によって飼事談 図における説詞典卦隊隊代表の會第二日本前目に指揮され四日午前 図あり、全員起立して質成の賞を ろである。こへにおいてか先づ各





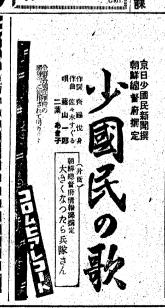
中

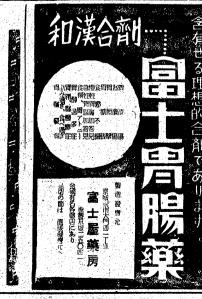






十五日『公開













秋色濃き中和原頭

徒 接 搖